

第3次日野市行財政改革大綱の主要数値目標

第3次日野市行財政改革大綱では、6年間の取組みの中で市民が住んで良かったと思えるまちにするため、数値目標を設定して更なる市民サービスの向上を目指していきます。

<目標数値1>

- 職員を250人削減します（純減数150人）

<目標数値2>

- 人件費構成比率を20%以下にします（平成16年度21.3%）

<目標数値3>

- 市の経常収支比率を85%以下にします（平成16年度88.3%）

<目標数値4>

- 公債費比率は7%以内を継続します（平成16年度6.7%）

<目標数値5>

- 市税等の現年度徴収率99.6%を目指します（平成16年度98.6%）

<目標数値6>

- 平成19年度より市立病院に地方公営企業法の全部適用を実施し、抜本的な経営健全化を推進します

<目標数値7>

- 「日本一のICT教育」を推進します

<目標数値8>

- 1万人に1人の割合で保健師を、1中学校区に10人の健康づくり推進委員を配置し、市民の健康増進に努めます